

# 城東便り



2026年度 第 1 号

2026.4.14 和歌山市立城東中学校

生徒数 195人 (4/1 現在)

## みんなで学びの旅へ出発！！

2026年度の城東中学校は、4月8日(水)に入学式を、4月9日(木)に始業式を行いました。新入生73人を迎え、全校生徒195人でのスタートです。195通りの人生があるということは、195通りの感じ方・考え方がありまから、日常の学校生活の様々な場面で「正解」はないかもしれません。しかし、考えることをあきらめず、それぞれの感じ方・考え方をうまく組み合わせたりしながら「最適解」を探し合います。そこに先生たちも加わりますから、感じ方・考え方のバリエーションはさらに増えます。保護者や地域のみなさんも合わせるとますます増えます。学校には、仲間、先生、教科書などとの出会いと対話、新しい世界との出会いと対話があります。城東中学校にかかわるみんなで「最適解」を探す「学び」の旅へ出発しましょう。この旅の目的地は、「自立し、社会と調和して暮らせる生徒」(めざす生徒像)です。穏やかな日ばかりではなく大荒れの日もあるかもしれませんが、目的地をめざし、支え合いながら、それぞれのペースで少しずつ進んでいきましょう。

## Learning is a journey from known world to unknown world.

学びは、既知の世界から未知の世界への旅に例えられます。私たちは、学びの旅を通して、新しい世界と出会い、新しい他者と出会い、新しい自己と出会い、それらと対話することで新しい世界と新しい社会と新しい自分を創ります。学びは、対象世界との対話(世界づくり)、他者との対話(仲間づくり)、自己との対話(自分づくり)の三つが合わさった対話的实践です。学びとは、この三つの出会いと対話により、意味を構成し、関係を築きなおすことなのです。

新型コロナは収束したか…わかりづらいところですが、社会がコロナ前に戻ることはありません。城東中学校は、新しい社会、新しい教育、新しい学校を創造します。城東中学校は、「学び」とは何なのか、これからの時代に求められる「学び」とはどういう学びなのか、子どもたちの現在から将来にわたる幸福を実現する「学び」は、どういう学びなのかを常に問い続け、築いていきます。これからの時代を生きる子どもたちに必要なことは、「学びが大好き」「探究が大好き」「協同が大好き」で、生涯を通じて「学び続ける」ことです。子どもたちの幸福を実現するためにも、城東中学校は、「子どもたちが学び育ち合う学校、教師たちが教育の専門家として学び育ち合う学校、保護者や地域が学校に協力し参加して学び育ち合う学校」の実現に向け挑戦し続けます。